

分類番号

329.37

テーマ別調べ方ガイド



EU法

について調べる



★ 関連キーワード

- 欧州連合 (EU)
- EU 条約
- EU 機能条約
- リスボン条約

「Paste (はすて)」とは？

ぱっと分かって、すっと頭に入る、テーマ別調べ方ガイドです。みなさんの学習をサポートする、総合図書館ラーニング・サポーター (LS) による作成です。レポート作成の際などにお役立てください

1. イントロダクション

欧州連合(EU: European Union)とは、EU 条約に基づいて、経済通貨統合、共通外交・安全保障政策、警察・刑事司法協力などの幅広い分野で協力を進めている超国家機関です。2018年1月現在、28カ国の加盟国から構成されています*。

*European Union “About the EU” (https://europa.eu/european-union/about-eu_en)

1-1. 「EU 法」とは？

EU 法は、二つの基本条約(一次法)とそれに基づく派生法(二次法)、および EU 司法裁判所の判例から構成されます。基本条約によって、加盟国の主権の一部が EU へ移譲され、主権が移譲された政策分野においては、加盟国に代わって EU の諸機関が権限を行使しています。ゆえに EU 法は、主権の移譲が通常行われない国際法や各国の国内法とも異なる独自の法体系となっています。

1-2. 学習するにあたってのポイント

憲法的位置づけにある EU の基本条約には、2009年に発効したリスボン条約により改正された EU 条約及び EU 機能条約と、両条約の附属議定書及び附属文書が含まれます。これら条約は加盟国の政府間の合意と各国議会の批准により成立しています。二つの基本条約には、EU の持つ権限や、加盟離脱などの手続き、基本理念、安全保障や環境などの各政策の方針などについて記されています。

上記の基本条約を根拠に制定される二次法には、規則(Regulation)、指令(Directive)、決定(Decision)、勧告(Recommendation)、意見(Opinion)があり、加盟国の国内法との関係や法的拘束力は、それぞれ異なります。

移民・難民など特定の政策に興味がある場合でも、EU の政策方針や、EU の各機関や加盟国がどのような権限を持って同政策に取り組んでいるかを理解するために、まずは基本条約の学習からはじめるのが望ましいでしょう。より具体的な内容を規定する二次法については、法令の種類(規則、指令など)や、加盟国の国内法との関係、法的拘束力を及ぼす対象(加盟国政府か EU 市民かなど)に注意する必要があります。

1-3. 一般向けに書かれた資料・読み物

■ EU とは何か : 国家ではない未来の形 / 中村民雄著 (第2版)

タイトルの通り、「EU とは何か」という疑問に答えてくれる一冊。EU の目的・仕組みから始まり、具体的な制度と運用方法、対外関係と今後の動向をわかりやすく解説している。コンパクトにまとめられており読みやすく、EU の全体像を掴むのに便利。

【書誌 ID=2004411316】外国図-3 階開架 329.2/107

■ 欧州連合 : 統治の論理とゆくえ / 庄司克宏著

EU 法を学習する前提として、EU 全体を理解するのに役立つ啓蒙書とされる。新書のため読みやすく作られているが、EU の誕生と拡大の歴史的経緯から、現在の政治経済、人権、環境、文化、日米などとの対外関係に至るまで、幅広く網羅されており、EU 法学習の最初の一冊としておすすめ。

【書誌 ID=2004031674】総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089/IS/R1099

2. 学習用資料

2-1. 最初に読むべき資料：教科書・古典

■ はじめての EU 法 / 庄司克宏著

下記の『新 EU 法 基礎篇』の入門書として位置づけられる一冊。国内法とも国際法とも異なるために難しいとされる EU 法について、図、表、写真などを用いてわかりやすく説明している。

【書誌 ID=2004401660】総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 329.37/SHO

■ 新 EU 法 基礎篇・政策篇 / 庄司克宏著

基礎篇では、EU 法について、統治機構、立法行政、司法、基本的人権、国際法・国内法との関係性などの観点から体系的に理解できるよう解説を行っている。政策篇では、EU の果たす機能について、EU 市民権と域内市場、EU 競争法、経済通貨同盟を中心に、図を交えて解説している。加えて、各加盟国が主権を持つ安全・司法などの分野における EU の役割にも言及している。

【書誌 ID=2004347571】総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 329.37/SHO

■ EU 法 / 中西優美子著

日本における EU 研究者を代表核であり、本学の卒業生でもある著者が記した EU 法の教科書。初学者向けに、わかりやすい表現を用いて解説している点が特徴的。EU の基本情報や EU 各機関の持つ権限、加盟国との関係、主要な政策法、各種判例などが、一冊に凝縮されている。

【書誌 ID=2004245358】総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 329.37/NAK

2-2. 最新情報が確認できる資料：主要雑誌・年鑑・Web ページ

■ 駐日欧州連合代表部 (https://eeas.europa.eu/delegations/japan_ja)

駐日欧州連合(EU)代表部の公式ウェブサイト。EUに関する最新のニュースや、EUの歴史や政治システムなどの基本情報が掲載されている。さらには、日・EU間の政治的・経済的・文化的関係に関する情報についても入手が可能。

■ EU MAG (<http://eumag.jp/>)

駐日 EU 代表部が発行する日本語の月刊ウェブマガジン。EU の政治経済、対日関係に関するニュースを特集し、詳細にわかりやすく解説している。また、EU の人口や統計、各加盟国に関するデータを閲覧することもできる。

■ 外務省「欧州連合(EU)」(<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/eu/index.html>)

日・EU間の外交・通商関連の最新情報や文書、EU加盟国の変遷およびEU情勢に関する資料、EU各機関のウェブサイトへのリンクなどが掲載されている。特に、EU情勢については、EUの成り立ちや仕組み、主要政策について、図や写真を用いて解説しており、EUの基本的な理解に役立つ。

2-3. その他専門書・学術論文等で注目すべきもの

■ EU 法基本判例集 / 中村民雄, 須網隆夫編著 (第2版)

各EU法に関する主要な判例について、事実概要や判決の要点・評釈が記されており、EU法の発展の理解に役立つ。2009年に最新のEU基本条約であるリスボン条約が発効したことを踏まえて改訂され、判例も追加されている。

【書誌ID=2004170029】総合図-A棟3/4階 請求記号329.37/NAK ほか

■ European Union Law / edited by Catherine Barnard and Steve Peers

他の文献と同様、前半はEU成立の歴史的経緯や各行政機関について解説されている。後半は、域内の人・モノの移動の自由、人権、環境、健康、刑法、移民・難民などの多岐に渡る政策法について、その背景、条文および主要判例を解説している。興味のある分野の法と政策の理解に役立つ。巻頭の索引で、各法律の条文や判例の検索も可能で便利。

【書誌ID=2004401957】総合図-A棟3/4階 学習用図書 329.37/BAR

3. レポート・論文執筆用資料

3-1. 一次資料類：史料集・全集・統計集・ファクトデータ集

■ EUR-Lex (<http://eur-lex.europa.eu/homepage.html>)

EUが提供するデータベースで、基本条約や各種法令を検索し、原文を入手できる。EUの各裁判所(前身の期間を含む)の判例も収録されており、Advanced SearchモードでCollectionを「EU case law」と指定して検索するとよい(収録期間は1954年以降、最新まで)。また、「More」タブから「Directories」>「Directory of European Union case law」のページを開くと、分野別に判例を確認することができる(分類体系の変更により、2009年以前と2010年以降とに分かれており、表示の切り替えが必要)。

3-2. レポート・論文の書き方、学び方、引用・参考文献の書き方

■ 国際政治経済学・入門 / 野林健 [ほか] 著 (第3版)

巻末の「補論：研究の手引き」に、論文の書き方や研究テーマの見つけ方などが書かれている。

【書誌ID=2004049229】総合図-A棟3/4階 学習用図書 319/NOB

■ 『国際法外交雑誌』の執筆要領 (http://www.jsil.jp/journal_page/index_jrnl.html)

レポートや論文を書く際、引用文献の示し方などが参考になる。同誌投稿規定等のページに掲載されている。

本文中で紹介している図書・雑誌について

図書名・雑誌名の後ろに「書誌ID」(10桁の数字)の記載があるものは大阪大学で所蔵しています。この10桁の数字で大阪大学OPAC(蔵書検索システム)が検索できます。

